

出光正三 （いけまさみち） 實業家。明治十八年八月二十一日福岡縣生れ、昭和
五十二年二月七日歿（八六五一九六二）。神戸高等商業學校卒。明治四十
四年出光商會創立、昭和十一年貴族院議員、十五年出光興産株式會社
設立、二十年石油精製部門に進出、元貴會社となり、四十一年會長。
著書「ロマルスが日本に生まれてくれたら」(出光興産株式會社社長室
編、昭和四十一年六月十五日春秋社)、「明治の精神」(合著、昭和
四十四年十一月二日 明治神宮學藝會 編刊)、「道徳とモリスは完全心
遣い」(出光興産株式會社社長室編、昭和四十七年十月、千日出版光松
壽會)等。